

Counseling

家庭問題カウンセリングルーム

Room

第145回

公益社団法人
家庭問題情報センター

にしだ としお
西田 俊男

お母さんと誠君の時間

ここは小学校のカウンセリングルーム。5年生の誠（仮名）君のお母さんが深刻な顔をして相談に来ました。誠君は成績の優秀な児童で、4年生の頃から中学受験のため塾に通っていると担任の先生からは聞いています。どうしたのでしょうか。

カ（カウンセラー） 今日はどうなことで来ましたか。

母 誠の塾の宿題の事で、すぐに喧嘩になっちゃってます。集中すれば30分で終わるはずが、なかなか取りかかれず集中できないので「そろそろやったら」と声を掛けると、「分かっているよ」と言い返して怒りだし、キレてしまってます。

カ そうですか。お母さんも大変ですね。
母 ええ。いつもそうなんです。以前は算数や国語を教えてあげていたんですが、最近はずっと怒るか、ふてくされてしまい困っています。本当は一人で簡単に解くことができるのに。

カ そうですか。このように大変になっ

たのは、いつ頃からですか？

母 コロナ禍で、誠の家にいる時間が増えてからです。その後、登校制限が無くなったので落ち着くかなと思っていたのですが、かえってひどくなる一方なので相談に来ました。

カ 確かにおかしいですね。

ところで、誠君はメガネを掛けているんですが、いつ頃から掛けるようになったのですか？

母 3歳頃からです。絵本を読むときに本に顔を近付けていたので心配になり、医者に診てもらったところ「弱視」と診断され、メガネを掛けるようになりました。

そうしたら、シラス干しを見たとき

「あつ魚の顔をしている」って言ったんです。だからそれまでは、はっきり物が見えていなかったことがわかりました。誠君もつらかったでしょうね。他に何か気づいたことはありませんか？

母 誠は勉強のときと違い、買い物に行くとき、いつも私にくっついてくるんです。小1の妹は離れても大丈夫なのに。また、誠は横断歩道すら一人で渡れないんです。

カ そうですか。まるで3歳児みたいですね。

母 ええ、本当に不思議で。コロナ前は大丈夫だったんですよ。

カ 例えば、誠君は2〜3歳のとき、お母さんの姿が見えなくなつて泣いたり、怖いもの見たさでお母さんから離れても、怖くなつて戻つてきたりという行動はありましたか？

母 妹にはありましたが、誠にはそういう行動はなく、私がいなくても心配していないように見えました。今の方が、一緒に出かけたりしても私の姿が見えないと心配みたいです。

カ そうですか。乳幼児の頃は恐怖を感じる、例えばお母さんのところに戻つて安心し、離れては戻りをくり返し、次第に心の中の母を頼りに離れていけるようになります。それを一般的に愛着と呼んでいます。

話を聞いていると、誠君は今、愛着形成をやり直しているのだと思います。コロナ禍で家族と過ごす時間が増えましたが、今度は通常授業で家族から離れなければならなくなり、そこに受験勉強が加わつて不安を感じ、よけいに離れられなくなつていったのだと思います。幼い頃は目が悪くてよく見えず、きちんとしたお母さん像が心の中に無かったので、もう一度確かめようとしているのでしょうか。

母 誠は赤ちゃん返りをしているのだと思っていました。でも勉強のときの反発や、やる気の無さとは、どう関係しているのでしょうか。

カ 気持ち落ち着いて安定していないと、やる気は起きません。

知・情・意と分けると、誠君は「知」的には優れています。が、「情」はすぐに不安定になってしまふ。そうすると「意」欲がでない。だからキレたり関係の無いことをやって、まずは気持ちを落ち着かせようとするのだと思います。

母 ではどうしたらいいですか。3歳の頃には戻れないですよ。

カ 戻れなくてもやり直す事はいくらでもできます。お母さんに気持ちを分かちてもらえれば、誠君は安心でき、落ち着いて意欲が出てくると思います。

母 3歳児だと思つて接すればいいのですね。

カ そうですね。弱視ということもあり、幼い頃は周りの世界がぼやけていたのだと思います。これから親離れをしていくためにも、今はお母さんにそばにいてほしいのだと思います。

母 誠が甘える理由が分かつてきました。例えば、夜寝る前に30分でも一緒に

本を読んだりして過ごし、同じ世界を持って安心できれば、次第にお母さんから離れていくことができるようになると思います。本の読み聞かせの時間が妹さんも一緒なら、なおいいですね。

母 誠はよく本を読んでほしいと言っていました。何となく温かな気持ちになつてきました。今までは、いつもトゲトゲしていたので。

カ そうでしょう。誠君もきつと同じです。お母さんが温かな気持ちになれば誠君も温かな気持ちになれます。過去の事実は変えられなくても、その意味はいくらでも変えることができます。温かな気持ちを誠君と一緒に感じられればいいですね。

母 誠と一緒に時間をもちと楽しみたいくなりました。夫にも話してみます。今日はありがとうございました。

.....

誠君のお母さんは明るい表情になつて帰っていききました。お母さんにとつても新しい発見があり、それを誠君と一緒に味わえたら、誠君の気持ちも落ち着き、前向きになつていくと思います。

